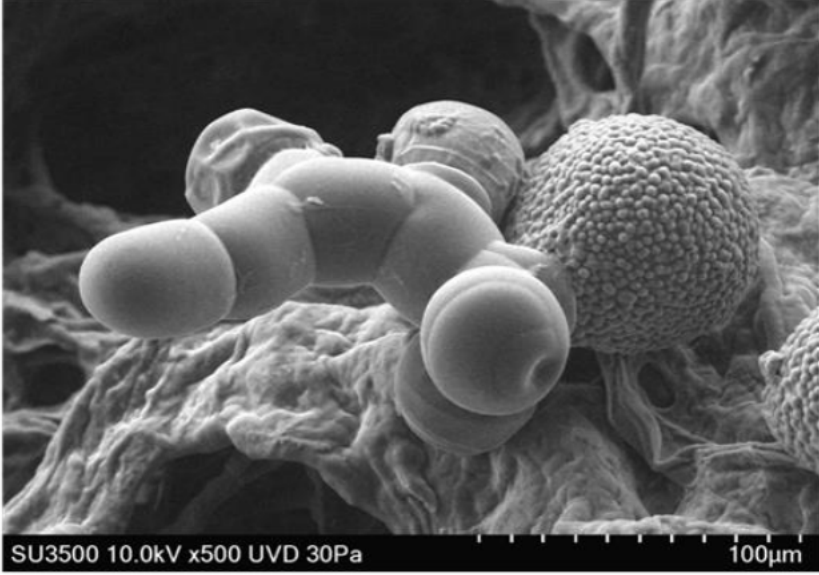


バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	植物化学調節学会第52回大会
演題名	カニクサにおける造精器と前葉体形成に対する植物ホルモンの影響
発表者	○大石 奈津美[1]※、 <u>星加 名奈美</u> [2]※、 <u>武田 瑞歩</u> [2]※、 <u>柴田 恭美</u> [2]、 <u>横田 孝雄</u> [2]、 <u>山根 久和</u> [1],[2]、 <u>朝比奈 雅志</u> [1],[2] 【植物生理学研究室】 [1]; 帝京大・院・総合理工、[2]; 帝京大・理工・バイオ ※; 本学の大学院生、卒研生
内容	カニクサ (Lygodium japonicum) の造精器は、胞子をGA4 メチルエステルによって処理することにより、その原糸体上に誘導される。我々はこれまでに、GA4 メチルエステルによる造精器誘導が、プロゲステロン類によって強く阻害されることを見出している。本研究は、光学顕微鏡及び走査型電子顕微鏡を用いて、カニクサの造精器・前葉体形成に対する植物ホルモンの効果を詳細に解析することを目的として行った。
関連画像	 <p>プロトネマのSEM画像</p>